

A B C アフリカ (2001)

ABC AFRICA

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 イラン

色彩 Color

時間 84分

初公開日 2002/01/19

公開情報 ユーロスペース

【キャッチコピー】

映画監督キアロスタミは内戦の地で光を見た。

【解説】

「友だちのうちはどこ?」「桜桃の味」などで知られるイランの巨匠アッバス・キアロスタミ監督が、国連の国際農業開発基金（I F A D）の依頼により、「ウガンダ孤児救済のための女性運動」（U W E S O）の活動と、160万ものエイズ孤児や内戦で親を亡くした子どもたちの実態をカメラに収めたドキュメンタリー。

2000年初夏、アフリカ・ウガンダ。イランの映画監督アッバス・キアロスタミは、彼のアシスタントを連れ立って首都カンパラの地に降り立った。彼らの目的は国連の国際農業開発基金（I F A D）の依頼により、「ウガンダ孤児救済のための女性運動」（U W E S O）の活動と、200万人がエイズで死亡し、なお200万人がエイズに感染、160万のエイズ孤児、そして内戦による孤児があふれるウガンダの実態をカメラに収めること。彼らは10日間の間、孤児や母子感染した子どもたち、そしてそんな悲劇の中でも力強く生きる子どもたちの顔をカメラに記録していく。

【クレジット】

監督 アッバス・キアロスタミ Abbas Kiarostami

製作 マラン・カルミツ Marin Karmitz

アッバス・キアロスタミ Abbas Kiarostami

撮影 セイフォラ・サマディン Seyfolah Samadian